

平成29年度第1回郡上市男女共同参画推進会議 要録

期 日 平成29年6月23日（金） 15：35～17：20

場 所 郡上市役所 4階大会議室

出席者 推進委員7名（新井浩司、小島昭彦、小林道弘、小林美弥子、南波昌樹、平井美津枝、和田明美）（欠席：日置香乃江、村瀬一将、村瀬英里子）※敬称略
青木副市長、河合企画課長、酒井、和田

合計11名

1. 開会

2. 委員委嘱

副市長より、名簿順に委嘱書の交付

3. 副市長あいさつ

任期は1年であるが、条例制定があるのでそれを想定してよろしくお願ひしたい。幕末に江戸幕府が崩壊したときに、江戸の町が火に包まれそうになったというような歴史は男社会の歴史であるが、そこには二人の女性の活躍があった。篤姫と和宮であり、その二人のおかげで江戸が火の町にならず、日本が大混乱しないように力を合わせて江戸の町を救った。政治の表舞台は男性であるが、二人の女性の活躍があったという事実があった。日本の歴史は男性の立場で描かれていることが多いが、女性目線で見るとは大切であり良いのではないか。世の中は双方の力で成り立っているのだから、それを踏まえて地域づくりを進めていただきたい。

4. 自己紹介

5. 会長、副会長選出

- 郡上市男女共同参画推進会議設置要綱第5条により、委員の中から互選。会長は推薦、副会長は会長の指名で決定。その後、会長・副会長あいさつ。

会長：平井 美津枝 副会長：小島 昭彦

6. 議事

(1) 郡上市男女共同参画の推進体制について（プラン、スケジュール）

資料とプランに基づき説明。

(2) 「(仮称)郡上市男女共同参画推進条例」策定委員会への委員選出について（2名）

推薦により、会長と副会長が選出された。

(3) 今年度の推進活動について

これまでのともいきフェアの説明。その後意見交換。

- 今年度はプランにある目標数値をどのように上げていくか。
- ともいきフェアの開催日程について11月に設定されているが、秋はいろいろな行事があつて

重なる。昨年も小学校行事と重なっていた。他の時期で検討することも必要か。→秋は場所の確保が難しく、とりあえず11月11日に大和生涯学習センターを押さえることができたが、他の時期でも検討していくつか仮押さえしてみる。

- ・他市がどんな推進活動をしているか知りたい。推進活動の参考にならないか。
- ・瑞穂市だと男女共同参画の特定地域がある。
- ・郡上からよそに嫁いで活躍している人もいる。
- ・親の介護とかいろんな分野とコラボしたらどうか。
- ・ともいきフェアだけで実施せず、他のイベントや行事と一緒にいうということも効率的でよいのではないか。
- ・今は企業が魅力的な職場環境づくりを推進し、エクセレント企業の認定を受けている。郡上市内には名岐サービスセンター（H23認定）、ノバネットワークス（H24認定）、高垣組（H25認定）、りあらいず和（H27認定）の4つの事業所が認定されている。
- ・以前は大女子会などを2年間ほど続けて開催したため、女性色が濃くなった。それで講演会などいろいろな人が足を運びやすいような形にした。
- ・昨年度は市の広報誌で「仲良し家族」を紹介した。今年度はふるさと郡上会の方から紹介していただきながら進めたい。
- ・配布した用紙に意見や考えを記入いただき7月7日までに郵送いただきたい。意見等をとりまとめ郵送する。確認いただき次回会議の参考とされたい。

7. 閉会（小島副会長）

以上